



子育て施策について／特別養護老人ホームの増設を
鈴木だいち議員
(日本共産党小平市議団)

市長が標榜する子育てで選ばれるまちの具体的な施策とは何か

質問 ①津田団地の公園にある大きな黄色い遊具は令和6年から使用禁止の状況である。このまま利用する公園等の遊具は十分な予算措置を講ずるべきでは。②市内の認可保育園では物価高騰の影響により、給食の果物を提供する頻度を減らしていると聞いている。市内保育園の給食の質を担保するために、市として補助すべきだが見解は。

市長 ①都営津田町三丁目アパートの黄色い遊具は、東京都住宅供給公社が管理している公園であり、予算措置の対象ではない。いして、提案の考えはない。市民の要望は東京都に伝える。



花小金井駅周辺の整備／子育てしやすいまちとして支援を
川里富美議員
(フォーラム小平)

花小金井駅周辺の整備について

質問 ①現時点で市長の描く花小金井駅周辺の姿は。②花小金井駅北口には駐車場が少ない。近隣の幼稚園等の行事の際、東京都小平合同庁舎の駐車場を時間貸し有料駐車場とする提案を東京都にできないか。

市長 ①市の中心的な賑わいの創出と周辺の緑が融合した魅力的なまちを目指している。鉄道立体化の実現により、鉄道で分断された市街地の一体化によるまちづくり等を想定している。②行事の際は各施設では原則徒歩や自転車等での参加をお願いしている。



文化の灯を未来へ。ルネこだいらの大規模改修等の基金設立を
山田大輔議員
(自民党小平政和会)

文化の灯を未来へ。ルネこだいらの大規模改修等の基金設立を

質問 ①平成25年度に劣化診断調査を行ってから12年がたとうとしているが、現在の建物、設備の老朽化の状況は。②財政負担を平準化するために、ルネこだいらの大規模改修や施設更新のための基金の設立について市の見解は。

市長 ①ルネこだいらは、開館から30年以上が経過し、建築設備、空調・電気設備、舞台機構や制御機器などの各種設備に年数相応の経年劣化が見られる状況である。②公共施設の改修等を実施す



ひきこもり当事者と家族の支援を／空き家の対策と利活用
柴尾ひろみ議員
(生活者ネットワーク)

ひきこもり当事者と家族に寄り添う支援を進めるために

質問 ①実践的なアドバイスを受けられる個別相談が必要では。②国が2025年に作成したひきこもり支援ハンドブックを活用し、支援者向け研修を行うべきでは。

市長 ①こだいら生活相談支援センターでは、当事者に寄り添った支援を行う中で、状況に応じて、家族会やJOY-JOB KODAIRAを活用した支援を提案するとともに、公認心理師等の個別相談会を行っている。②東京都が実施している支援者向け研修などに関係者に案内し、支援者の育成に努めている。



平和事業の継承と発展を問う／教育環境整備の充実を問う
三輪博美議員
(日本共産党小平市議団)

戦後80年、小平市非核平和事業の継承と発展について

質問 小・中学生の広島平和学習について、さらなる拡充が必要と考えるが見解は。また、過去3年間の定員数と応募者数は。教育長 戦後80年の節目となる令和7年度は、定員を10人から15人に拡充した。引率等の人数も限られているため、安全に引率できる適切な子ども人数は、約10人が妥当であると考え

市長 ①空家等対策の推進に関する特別措置法が改正され、空き家活用の拡大や管理不全空家が指導や勧告の対象になったことと対応が進んだ例はあるか。②居住支援協議会は空き家の活用につながっているか。

市長 ①現在、空き家が点在しているため、重点的に空き家等の活用を図るエリアを設定するような対象区域はない。管理不全空家等は認定実績がなく、法改正で対応が進んだ例はない。②居住支援協議会は、空き家は協議の対象としていない。



続々と出てくる不正な行政執行と市長の虚偽答弁の疑い
伊藤 央議員
(一人会派と維新の会)

鷹の台駅前広場整備工事の不正な事務執行と虚偽答弁の疑義

質問 ①夜間路床改良工事について市は、業者が協議なく工事に入ったと答弁してきた。工事に伴う通行止め等のPR文書作成に係る道路課職員と業者間とのメールが存在するが、見解は。②市が所有者である二脚鳥居支柱の未払いや、標識の移設工事における基礎部分の積算抜け落ちによる未払いが明らかになった。これらの支払い準備は。

市長 ①PR文書の調整であり、工事の協議には当たらない。業者は必要な協議を経ず施工した。②適正な手続きに基づき支払い



西武新宿線の鉄道立体化／令和7年選挙の投票と環境づくり
比留間洋一議員
(自民党小平政和会)

西武新宿線の鉄道立体化のさらなる推進を

質問 ①鉄道立体化について令和4年に花小金井駅前オープンハウスが開催されたが、以降、再び開催して周知しないのか。②より一層鉄道立体化の機運醸成を進めていく考えはあるか。

市長 ①令和4年度は、花小金井駅付近が鉄道立体化の検討対象区間に位置づけられていることなどについて認知度を一層高めるために開催した。令和5年度以降も同様に開催している。②立体化は巨額の費用を要することなどから、引き続き認知度を一層高めるためのオープン



広島平和学習の様子



一般質問